

# 理学療法士を 取り締まる規 制

ポリシーステートメント

© World Physiotherapy 2019  
[www.world.physio](http://www.world.physio)



# 理学療法士を取り締まる規制

WCPT（世界理学療法連盟）は、認知され、尊重されているシステムによる理学療法の規制を支持している。これらのシステムは、理学療法士の責任ある自制を含むメカニズムを通して、公衆の安全を保障すべきである。

職業上の規制は、国によって異なり、政府のシステム、医療システム、職業の歴史など、いくつかの要因に影響されるものである。効率を高めるためには、その規制システムが属す社会の経済、政治、文化などの要因を考慮しなければならない。

WCPTは、専門組織又は外部の規制機関による認可や登録など、理学療法士が法的システムによって規制されることがあることを認識している。中には、専門組織のメンバーシップの基準を満たす理学療法士によって職業が規制されている国もある。

理学療法は、国際的に認識されている医療専門職であり、資格を持つ理学療法士のみが施術を行うものとする。（注1）州又は国家の法律によっては、資格を持つ理学療法士は、理学療法の実践を行うための有効な登録／ライセンスを使用する権利、または／およびに、理学療法士という肩書を利用する権利がある（注2）。規制法が存在しない場合、理学療法士は、その国のWCPT加盟組織（その国に存在する場合）のメンバーシップ適性評価を通して、承認されるものとする。

WCPTは、加盟組織に対し、公益を考慮した規制システムの確立に向けて努力するよう勧める。そのようなシステムは、この職業の自信と信頼を育むものである。正当な教育を受け、十分な能力が備わった理学療法士のみが、「physical therapist」又は「physiotherapist」の肩書を使用できるメカニズムを用いることにより、その目的を達成できる。（注2）

効率的な規制は、以下の6つの要素を含む。

- 資格を持つ理学療法士が、質の高い教育を提供する教育プログラムを卒業し、エントリーレベルの実践基準を満たしているという保証
- 継続専門能力又は熟練技能の基準の保証
- 専門的な倫理や行動規範の基準の設定
- 認可／規定／承認された理学療法士の登録の維持
- 既存の実践基準に従わない人間に対する処分のメカニズム
- エントリーレベルの基準には含まれない新しい又は高度な実践に対処するメカニズム

これらの重要な要素は、公益（特に公衆安全）につながる規制を支える支柱であり、お互いに関連し合っている。効率的な規制には、専門教育、業績、行動や能力などの基準が取り入れられていることが多い。この基準を、理学療法士の服従心を養い、不服従を管理するメカニズムと共に設定することによって、公衆を守ることができる。

WCPTは、加盟組織に対し、公衆が適切な機関に対して認可／規定／承認された理学療法士に関する報告又はクレームができるメカニズムを設置するよう促す。現代のクレーム・メカニズムには、指揮統制法や懲罰的なアプローチ以外にも、仲介又は調停などの紛争解決手段が含まれる。

WCPTは、加盟組織に対し、以下に従った規制システムの確立を目指して努力するよう勧める。

- 理学療法の実践のためのライセンス交付／規制／承認に必要な資格を定義づける。
- 「physical therapist」又は「physiotherapist」の肩書の使用を、認可／登録／承認された理学療法士に限定する。（注2）
- 理学療法の実践能力を監視する基準を設ける。
- この分野の実践のために資格を得ようとしている志願者の能力を保証するプロセスを確立させる。
- 継続専門能力開発や実践の維持の必要条件など、認可／登録／承認された理学療法士が、能力を維持するためのプロセスを確立させる。
- 認可／登録／承認された理学療法士による理学療法の実践基準を設定し、監視する。

- 
- 認可／登録／承認された理学療法士に関するクレームに対処するプロセスを確立させる。
  - 認可／登録／承認された理学療法士に関するクレームの調査によって明らかになった事実に対処するプロセスを確立させる。
  - 規制機関との協力的な話し合いをサポートし、規定者の公平性や自立を保証すると同時に、教育、実践、専門性の高い基準を維持し、実行し、確保し、発展させる。

WCPTは、加盟組織に対し、以下の規制システムを支えるよう勧める。理学療法士の実践の必要条件は、以下の通りである。

- 国、人種、民族、文化、性別、性的指向、信条、社会的地位にかかわらず、すべての志願者にとって同じでなければならない。（注3）
- 公平で、客観的で、透明性のある専門教育基準、経験または／および、能力の審査に基づいている。
- 十分な能力が備わった理学療法士のみが、「physical therapist」又は「physiotherapist」として実践を行い、その肩書を使用することができる（注2）ことを保証するために、必要以上に負担がかかることはない。
- その国における理学療法士の供給を制限するために使用されない。
- 分かりやすい言葉でコミュニケーションを行う。
- 理学療法士の責任ある自制を含む。

WCPTは加盟組織に対し、法的／規制／承認システムの確立のためにも、会員にWCPTガイドラインについて知らせるよう勧める。

---

**Glossary** (<https://world.physio/resources/glossary>)

**Accreditation**

**Competence**

**Codes of practice/conduct**

**Equity**

**Licence/registration**

**Professional ethics**

**Professional regulation**

**Protection of title**

**Regulated profession**

**Regulatory authority**

**Standards of practice**

<b>Approval, review and related policy information</b>	
<b>Date adopted:</b>	<p>Approved at the 17th General Meeting of WCPT in June 2011.</p> <p>Replaced the Position Statement: regulation and reciprocity, approved at the 14th General Meeting of WCPT May 1999 which was revised and re-approved at the 16th General Meeting of WCPT June 2007. Standalone policy statement on reciprocity developed 2011.</p> <p>Revised and re-approved at the 18th General Meeting of WCPT May 2015.</p> <p>Revised and re-approved at the 19th General Meeting of WCPT May 2019.</p>
<b>Date for review:</b>	2023
<b>Related WCPT policies:</b>	<p>WCPT ethical principles</p> <p>WCPT policy statements:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Protection of title</li> <li>• Education</li> <li>• Reciprocity – mutual recognition</li> <li>• Standards of physical therapist practice</li> <li>• Diversity and inclusion</li> </ul> <p>WCPT guidelines:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Guideline for standards of physical therapy practice</li> <li>• Guideline for physical therapist professional entry level education</li> <li>• Guideline for the development of a system of legislation/regulation/recognition of physical therapists</li> </ul>

## References

1. World Confederation for Physical Therapy. Policy statement: Education. London, UK: WCPT; 2011. [www.wcpt.org/policy/ps-education](http://www.wcpt.org/policy/ps-education) (Access date 30 August 2019)
2. World Confederation for Physical Therapy. Policy statement: Protection of title. London, UK: WCPT; 2011. [www.wcpt.org/policy/ps-protection-title](http://www.wcpt.org/policy/ps-protection-title) (Access date 2 September 2019)
3. World Confederation for Physical Therapy. Policy statement: Diversity and inclusion. London, UK: WCPT; 2019. [www.wcpt.org/policy/ps-diversity](http://www.wcpt.org/policy/ps-diversity) (Access date 3 June 2019)

## Resources

WCPT website: [www.wcpt.org/practice/regulation](http://www.wcpt.org/practice/regulation)

International Network of Physiotherapy Regulatory Authorities (INPTRA): [www.inptra.org/](http://www.inptra.org/)

© World Confederation for Physical Therapy 2019